



デイサービスセンター 共生の里

新年、おめでとう

皆さん、元気よく来所しました。正月の過ごし方を聞くと、お寺にお参りに行った、寒いからずっとテレビを見ていた、親戚が集まって賑やかな正月をした等でした。お参りに行った人は、おみくじでなんと「凶」が出て、落ち込んだがもう一回引くと、「大吉」だったと言う。「なら、もう一度引いたら、また「凶」・・・」、「もう勘弁してくれ!」と周りの人たちと新年の初笑いとなった。



共生の里・成合デイサービス

高齢者よ、大志を抱け

歩行が安定しない利用者も、両手を引きしながら初詣に行った。帰り道、涙を流しながら「歩いて初詣ができて良かった。もう自分で歩いて行けないと覚悟していた」と言った。そう言えば、昨年、自分の足で桜を見に行けたと喜んでいたので思い出し、「また、今年も桜が楽しみです」と言うともまた涙ぐんだ。目標や楽しみを持つことは意欲を高め、生活の質を向上させることに繋がる。



グループホーム 共生の里

美味しいせんざい

快晴の中、餅つきをしました。手拍子や、よいしょ、よいしょの掛け声が青空に響いていました。ついた餅は紅白饅頭にして、それをぜんざいに入れて食べました。「甘い」「おいしい」「やわらかい」「お姉ちゃん写真撮って」さまざまな声が聞こえてきて、皆さん、楽しんだようです。最後は、お手伝いいただいたナリコマさんに拍手して、「またお願いね」と感謝?の意を表していました。

